



□ — 「ホッカイドウ」の「アグリ」に関する「ホカホカ」情報を—

□□□□ 北海道農政事務所メールマガジン『ホカグリ通信』

□★□□□□ □

□□□□□□□□ 農林水産省北海道農政事務所

□ □□□□□ <https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

□ □□ 令和4年5月16日発行 vol.81



<目次>

ホカグリ情報局

■□■□■□■□■□<ホカグリ情報局>■□■□■□■□■□■

(1) 「みどりの食料システム法」の施行令案等についてのパブリック・コメントの募集について
▽4月22日(金曜日)、「環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律」(通称、「みどりの食料システム法」)が成立しました。

<https://www.maff.go.jp/j/law/bill/208/index.html>

農林水産省は、5月31日(火曜日)まで、本施行令案等に関する意見や情報を募集しています。

<https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=550003476&Mode=0>

(2) 「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた技術的支援オンラインセミナーのご案内
▽農林水産省北海道農政事務所と国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構は、北海道立総合研究機構農業研究本部の協力の下、みどりの食料システム戦略の実現に向けた技術的支援を目的にオンラインセミナーを全3回開催します。第1回の開催日は、5月25日(水曜日)です。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/suisin/kikaku/220513.html>

第1回

内 容：みどりの食料システム戦略の実現に資する北海道向け品種

日 時：令和4年5月25日(水曜日)14時00分から15時20分

方 法：オンライン形式(Zoom)

定 員：90名

申込締切：5月20日(金曜日)12時00分

下記 URL からお申し込みください。

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokkaido/form/R0405semina1.html>

(3) 北海道(網走市)における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認について
▽5月14日(土曜日)、北海道網走市(あばしりし)の採卵鶏農場において、家畜伝染病である高

病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内 25 例目（北海道 4 例目））されました。

これを受け、北海道農政事務所は 5 月 14 日（土曜日）、北海道農政事務所高病原性鳥インフルエンザ対策本部会議を持ち回りで開催し、関係機関との連携・調整など、今後の対応方針を決定しました。農場における防疫措置は、5 月 15 日（日曜日）9 時まで完了しています。

農林水産省は、北海道と緊密に連携し、関係府省の協力も得ながら徹底した防疫措置に取り組んでいます。

鳥インフルエンザが発生した場合でも、感染が確認された鳥のお肉や卵が、市場に出回ることはありません。

（公益財団法人日本食肉消費総合センターポスター）

<http://www.jmi.or.jp/common/download.php/%E9%B3%A5%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%95%E3%83%AB%E3%82%A8%E3%83%B3%E3%82%B6%E3%83%9D%E3%82%B9%E3%82%BF%E3%83%BC.pdf?id=MTEwOA%3D%3D>

養鶏農家の皆様におかれましては、引き続き、飼養衛生管理を徹底していただくようお願いします。

なお、政府としては、鶏肉・鶏卵は「安全」であり、我が国の現状において、家きんの肉や卵を食べることにより、ヒトが鳥インフルエンザに感染する可能性はないと考えています。

（食品安全委員会ホームページ）

https://www.fsc.go.jp/sonota/tori/tori_infl_ah7n9.html

また、鳥インフルエンザウイルスは、通常、ヒトに感染することはありません。詳細については、厚生労働省ホームページ及び WHO（世界保健機関）ホームページにおいて情報提供されています。

（厚生労働省ホームページ）

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou02/qa.html>

（WHO（世界保健機関）ホームページ）

[https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/influenza-\(avian-and-other-zoonotic\)](https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/influenza-(avian-and-other-zoonotic))

▽併せて以下をご覧ください。

・北海道における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認（国内 25 例目）及び「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」の持ち回り開催について

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220514.html>

・北海道（網走市）における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認に伴う北海道農政事務所の対応について

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/suisin/kikaku/220514.html>

・鳥インフルエンザに関する情報については、こちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

=====
<編集後記>

大型連休は、天気も良く花見をされた方も多いのではないのでしょうか。かくいう僕も色々なところで写真を撮り、桜を堪能しました。しかし、たいていの場合には花が散り数ヶ月もすれば、その木が

桜であったことも忘れてしまいます。なんとなく寂しいものです。葉桜という言葉を使い出しながら、花ではなく葉が主役になった桜にも目を向けてみようと思います。

(担当：加藤)

=====

◇次回は5月下旬に配信予定です。

◇北海道農政事務所メールマガジン「ホカグリ通信」では、配信登録者を募集しています。ぜひお知り合いにもご紹介ください。

◇メールマガジンの配信をご希望の方はこちら

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

◇バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/hok_agri_tsushin.html

=====

編集・発行：農林水産省北海道農政事務所 企画調整室

このメールマガジンに掲載された記事の無断転載を禁じます。

本メールマガジンに関するご意見・ご感想をお寄せください。

TEL:011-330-8801 FAX:011-552-0530

E-mail : hokaguri_tsushin000@maff.go.jp

=====